

# 公の施設の指定管理者における業務状況評価

平成29年11月29日

施設名	青少年体育館	所管課	教育委員会生涯学習課
-----	--------	-----	------------

## 1 施設の概要

指定管理者名	(特非)高知県青年会館	指定期間	平成27年4月1日～32年3月31日
施設所在地	吾川郡いの町八田1767		
業務内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・施設の利用の許可に関する事</li> <li>・施設及び設備の維持管理に関する事</li> <li>・青少年の活動が安全かつ円滑に行われるための支援に関する事</li> <li>・主催事業を計画し、実施すること</li> </ul> <p>&lt;平成28年度主催事業&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・青少年体育館スポーツ交流会</li> <li>・小学生スポーツ教室(卓球、新体操、バレーボール、バドミントン、バスケットボール)</li> <li>・体力づくり教室(スカッシュバレー、卓球、バレーボール、バドミントン、ラージ卓球)</li> <li>・小学生男子バレーボール教室 ・小中高生バスケットボール教室 ・小学生ドッジボール秋季大会 ・地域自主スポーツクラブへのスポーツ活動支援 など</li> </ul>		
施設内容	<p>青少年の健全育成及び県民の健康増進並びに体育の振興を図り、併せて社会教育活動の用に供することを目的としている。</p> <p>利用開始日：平成3年12月1日                  建築物：鉄筋コンクリート一部2階                  施設概要：                  1階アリーナ 1,728㎡                  バスケットボール2面 バレーボール3面                  バドミントン10面 卓球15台                  ハンドボール1面 テニス3面                  トレーニング室 144㎡                  会議室72㎡×2室                  更衣室・シャワー室                  2階観覧席 1,500席</p>		
職員体制	職員：館長1名 事務長1名 副館長1名 指導員2名 事務員1名 合計：6名 ※館長・事務長は高知青少年の家と兼務		

## 2 収支の状況

(単位：円)

		H27年度(決算)	H28年度(決算)	H29年度(予算)
収入	県支出金	38,024,201	38,664,257	37,717,000
	事業費収入	614,060	612,713	524,000
	収入計	38,638,261	39,276,970	38,241,000
支出	事業費	446,252	406,543	616,000
	管理運営費	15,902,055	17,910,961	16,767,000
	人件費	19,341,605	17,959,393	18,024,000
	消費税	2,948,349	3,000,073	2,834,000
	支出計	38,638,261	39,276,970	38,241,000
使用料収入		4,228,970	4,502,850	4,306,000

### 3 利用実績

#### (1) 利用団体数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平均
団体数	1,521	1,688	1,575	1,508	1,553	1,569

#### (2) 利用者数

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平均
人数	67,267	66,994	65,964	60,926	65,449	65,320

### 4 業務の評価

項目	状況説明
①利用拡大のための取り組み	<p>○小学生を対象とした「スポーツ教室」や、一般愛好者を対象とした「体力づくり教室」は、施設の看板事業として定着し、地域住民にも浸透している。</p> <p>○施設利用者同士の交流を目的とした「スポーツ交流大会」を実施し、新たな交流・親睦に寄与した。</p> <p>○大学等への施設利用PRにより、授業での活用が行われている。</p> <p>○大学の実習生を受入れて実習指導を行うなど、大学との連携に努めている。</p> <p>○他施設で不要となった掲示板を再利用し、体育館関係のスポーツ記事を中心に掲示を行い、PRに努めている。</p>
②利用者へのサービス向上のための改善策	<p>○利用者アンケートや設置した意見箱への意見に加え、施設利用者とのコミュニケーションにより、ニーズの把握に努めている。また、職員同士で利用者ニーズについての話し合いを定期的に行っている。</p> <p>○年末年始及び年1回の消毒日以外は全て開館をし、利用者サービスに努めている。</p> <p>○スポーツ関係講習へ参加や、スポーツ実習の指導者として現場に関わることで、職員の指導力の向上に努めた。</p> <p>○地域の自主スポーツクラブの練習時には、指導員が指導するサービスを行っている。</p>
③施設の運営について	<p>○少ない職員数で多くの利用者への対応がスムーズにできるよう、工夫しながら効率化を図っている。また、連絡事項は業務日誌に記載し、職員間で連絡を密に行い業務に当たっている。</p> <p>○アリーナ床面やトレーニング機器等、施設全体における安全点検を日々丁寧に行っている。</p> <p>○感染症対策としてアルコール消毒液の設置や、使用済スリッパなどのタオル拭きなど、常に安全で清潔な状態を保つよう取組んでいる。また、業務の合間には指導員自ら清掃や草刈りなどを行い、経費削減に努めている。</p> <p>○老朽化が進んだ施設入口ドアを新調し、利用者に気持ち良く利用していただける対応を行った。</p>
④利用実績	<p>○平成27年度と比較して、利用団体数:45団体増加、利用者数:4,523人増加となった。</p>

⑤収支の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○平成27年度と比較して、施設使用料収入は約274千円の増収となった。</li> <li>○管理代行料は、予算額をほぼ全額執行した。(県に743円返還)</li> <li>平成28年度決算額(県支出金): 38,664,257円</li> </ul>
総合評価	<p style="text-align: center;"><b>A</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○「スポーツ交流大会」を実施し、施設を利用する老若男女の交流を深める取組を実施したことは評価できる。</li> <li>○ニュースポーツを導入し、利用者が興味を惹かれることを意識した事業の開発に取り組んでいる。</li> <li>○施設内外における環境美化や器具庫等の整理整頓に加え、施設及び器具の徹底した安全管理を心掛けており、利用者が利用しやすい体育館づくりを進めている。</li> <li>○各スポーツの専門スタッフを配置し指導にあたるなど、利用者のニーズに丁寧に対応している。</li> <li>○障害者スポーツの競技人口の増加を踏まえ、障害者が施設を利用しやすい環境の充実に努め、更なる利用者増への推進に期待する。</li> <li>○隣接する高知青少年の家では、企業研修での利用が増えてきたが、伊野スポーツセンターも含めた3施設が一体となって利用できる強みを活かした宿泊研修プログラム等の開発に期待する。また、宿泊利用者だけに留まらず、施設利用者についても伊野スポーツセンターから更なる協力が得られるよう、三位一体で発展できる関係の構築をお願いしたい。</li> </ul>

【評価の目安】

- A: 仕様書の内容や目標を上回る成果があり、優れた管理運営が行われたもの
- B: おおむね仕様書の内容どおりの成果があり、適正な管理が行われたもの
- C: 仕様書の内容や目標を下回る項目があり、さらなる工夫・努力が必要なもの
- D: 管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要するもの